

「地域をつくる就労支援」

【後期】 就労支援員養成研修 2019.12.13

NPO法人青少年就労支援ネットワーク静岡
事務局長 池田 佳寿子
kik@sskakegawa.jp

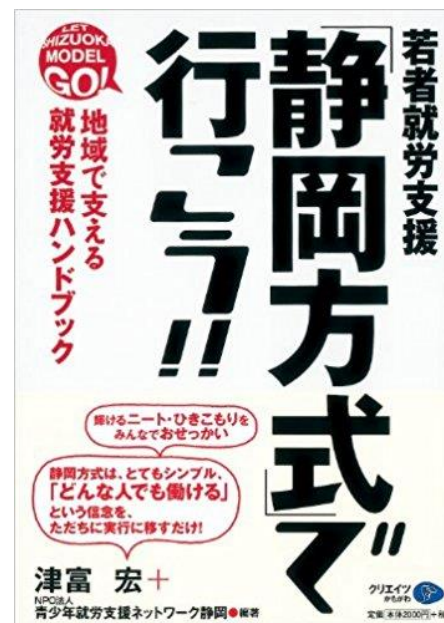
青少年就労支援ネットワーク静岡

「人とのつながりで人は変わる」

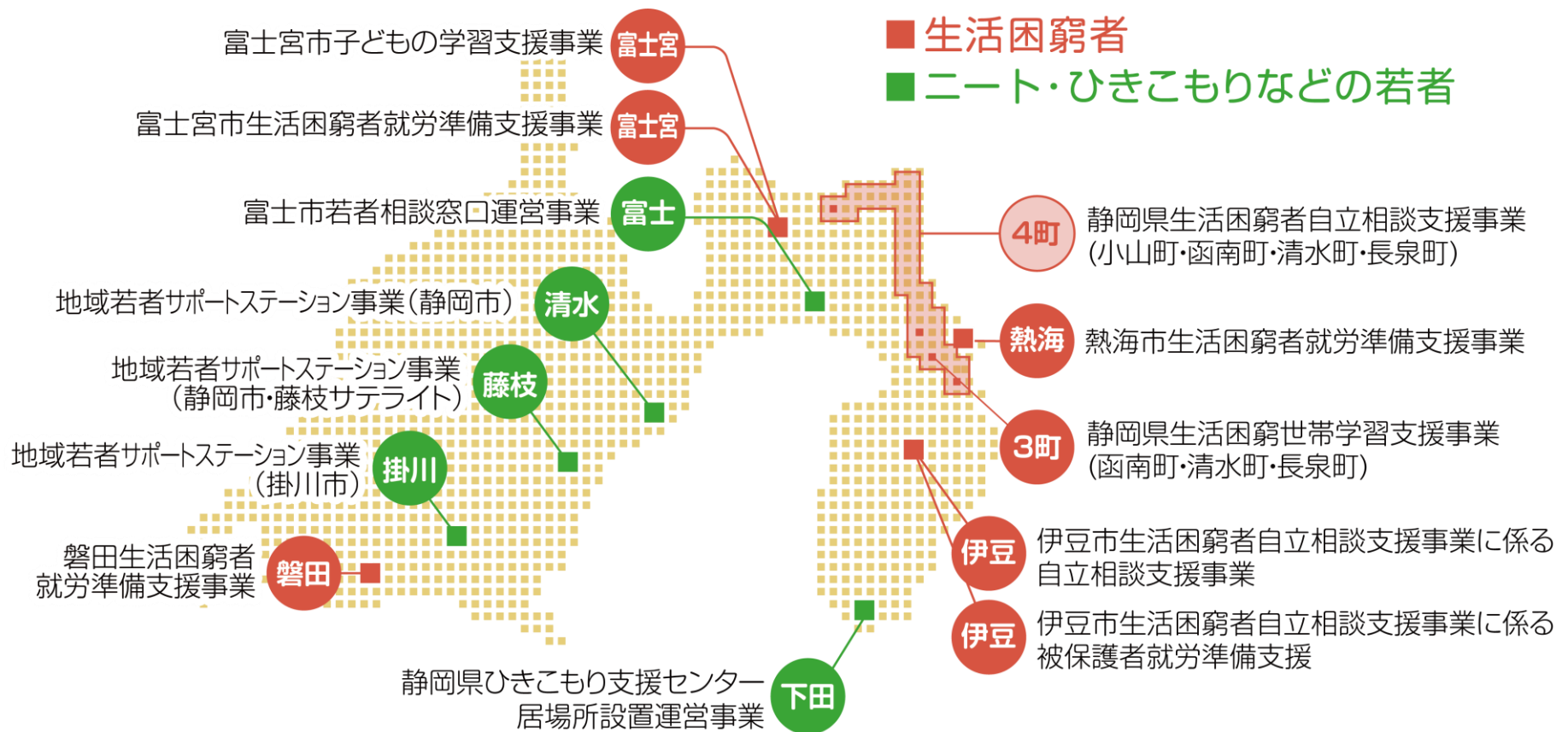
ミッション

青少年就労支援ネットワーク静岡は、静岡県内の働きたいけれども働けない人びとに対して、市民のネットワークによる伴走型の就労支援を提供することを通じて、働く喜びを分かち合える、相互扶助の社会をつくることを目的とします。

平成14年	任意団体として発足
平成15年	支援を開始
平成16年	NPO法人化

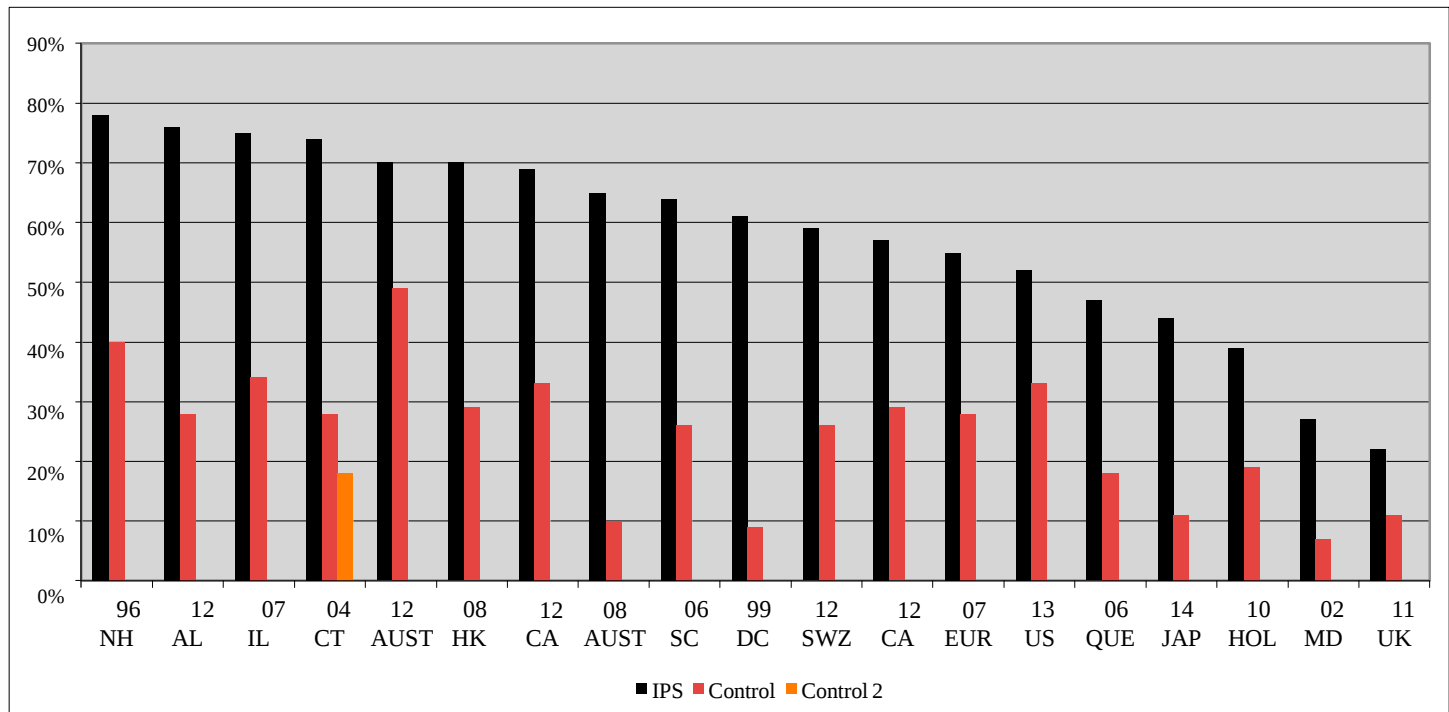


平成で県内に1,400人のボランティア



人は働けるという信念 IPSの効果研究

就労率



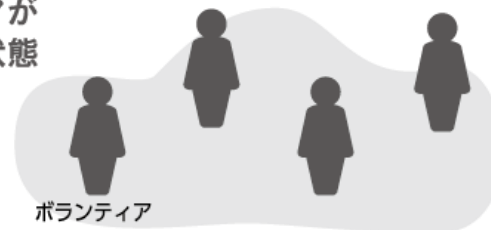
IPSの原則： 本人に対する信頼

1. 競争的雇用に焦点が当てられている： 重い精神障がいをもつ人たちは目標を一般雇用において、それを達成することができる と考える。
2. 仕事探しをいつ始めるのかはクライアントの選択に基づいている： 働く準備ができているかどうかの評価・診断・症状・不法薬物の使用歴・精神科病院への入院歴・障がいの程度または刑事罰を受けた過去などによって、働くことを望む人々を排除しない
3. リハビリテーションと精神保健サービスの統合： IPS プログラムは精神保健治療チームと統合されている
4. クライアントの好みを尊重する： サービス提供はプロバイダーの判断よりむしろクライアントの好みと選択に基づいている。
5. 個別の経済的カウンセリング： 雇用仕事スペシャリストは、クライアントのために社会保障、医療扶助他の公的援助に関する個人用にカスタマイズされ、分かりやすく、かつ正確な情報を得るのを援助する
6. 迅速な職探し： IPS プログラムでは就職のためのアプローチとして、長期にわたる職業前評価や訓練・カウンセリングを行うよりもむしろ、クライアントが直接仕事を得るのを助けるために迅速な職探しをする アプローチを用いる
7. 系統的な職場開拓： 雇用スペシャリストは、計画的に地元の雇用者と接触を持つことによって、クライアントの興味に基づく雇用者ネットワークを構築する
8. 無期限の個別支援： クライアントが望み、必要とする限り、フォローアップ支援は個別に判断されて継続される

伴走で萃点をつくる

step
1

核となるボランティアが
数名しかいない初期状態

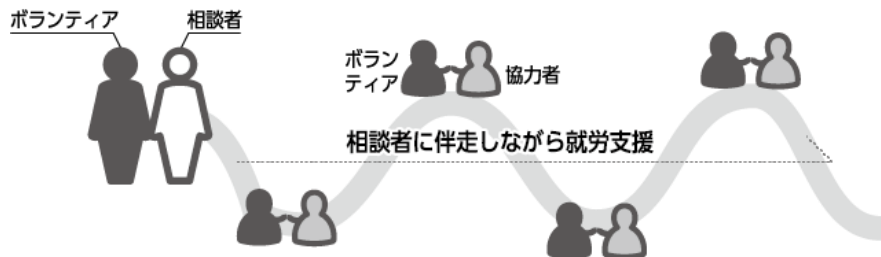


step
2

ボランティアは就労支援の伴走過程で、
協力者にボランティア登録をお願いする。

step
3

ボランティア登録者全員へメールングリストを送付。
地域の困りごとを共有する土壌をつくる。



伴走で萃点をつくる

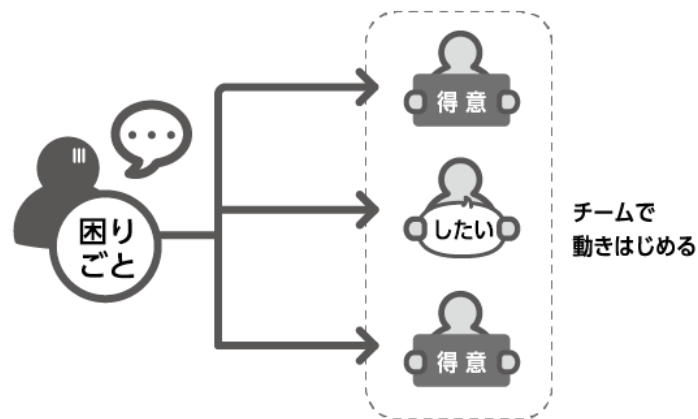
step
4

ボランティア登録者の得意なこと、やりたいことがわかるように、ボランティア登録者が集まる機会をたくさんつくる。



step
5

支援する人は「困りごと」に直面したときボランティア登録者の誰に頼めばよいかわかるようになり、「困りごと」を分かち合える。



萃点が自己増殖し、生態系となる



市民による対話の“普通さ”が問題を“解決”に導く

複数人で色々な角度から応援できる

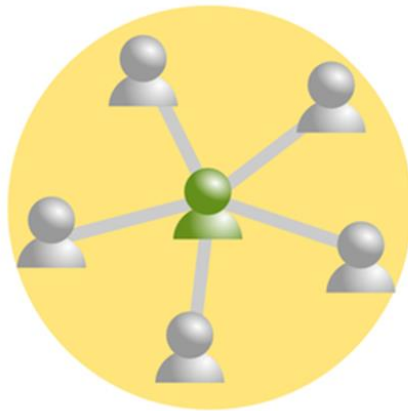
大切なのは、本人がいま話したいことを尊重すること。

「話を聞くってこと自体は同じだとしても、病気に関わる話を聞くのか、本人の話したい話、苦しさとかを聞くのかって、病人を診てるのか病気を持っている一人の人間を見てるのかで違う感じがするんですね。専門家があまりにも強くなりすぎて決めつけられたりする中で、話せなくなる人たちがいっぱいいるんじゃないかなって。対等な立場で輪になって“普通に”話せるようになれば、その言葉を話せなくなった、話しちゃいけなくなった人たちが自分の苦しさを話せるようになっていくんじゃないかなって。そうになると楽になっていくっていうか」

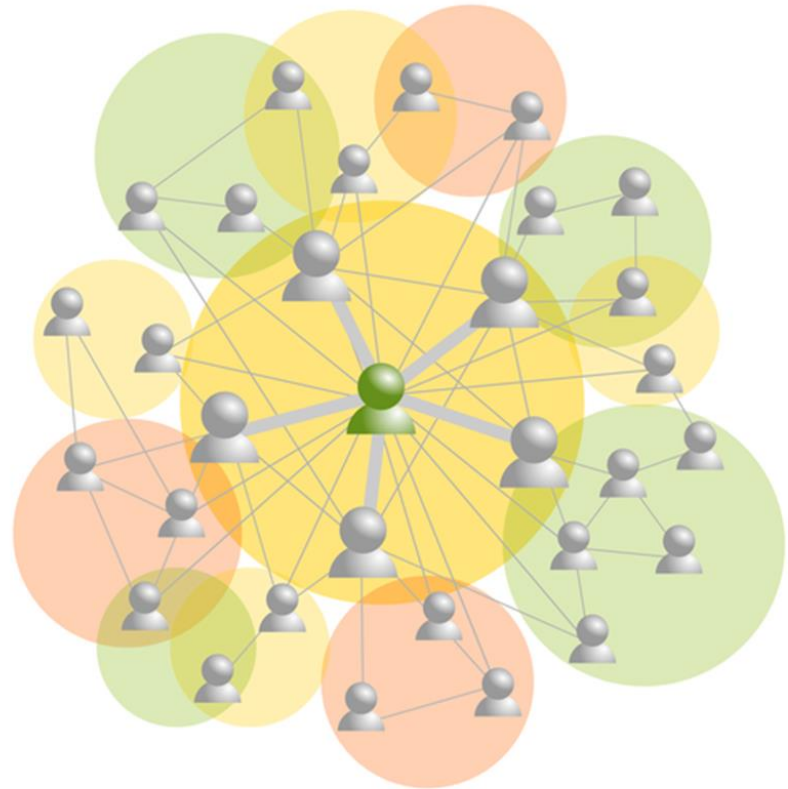
(オープンダイアログ：NHKハートネット) より

ウィークタイズ (弱い紐帯) の強み

The Strength of Weak Ties



CONNECTIONS THROUGH STRONG TIES



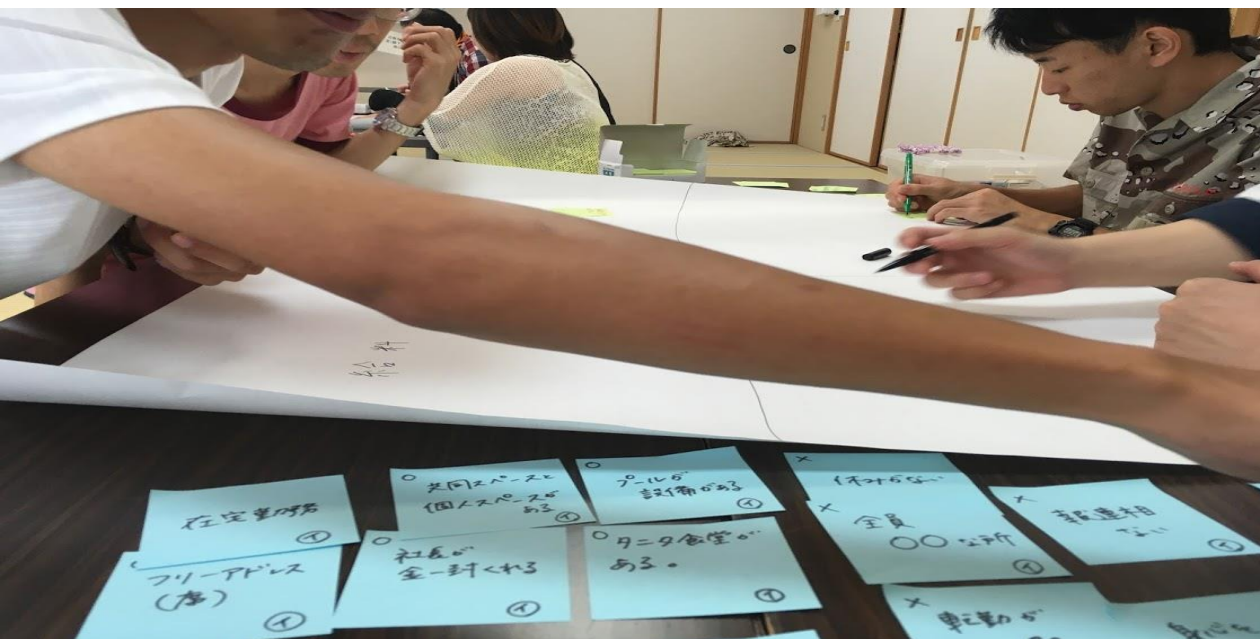
CONNECTIONS THROUGH WEAK TIES



話を聴く

自分が落ち込んでいた時に、話を聴いてくれた人がいた。
日向ぼっこをしながら、ゆったりとした時間を一緒に過ごす。

職探しミーティング



- どんな仕事があるか、みんなで話し合う場
(ex. 秤量・供給・足場屋と三輪ジャイロから運転手へ)
- 好きなことや、ストレングス（魅力や可能性）、こだわりをもとに



身だしなみを整える

- 学校は学ランだったから、面接に臨むとなった時にどのような服を着たらよいか...
- そこで、スーツやYシャツ、靴や鞆を貸与してくれたり、おさがりで頂いたり
- 初めてネクタイを結ぶから、どんな風にやったら良いかわからないから、結び方を教えてもらいました。

面接の練習と勉強会

(専門や技術を伴う職種に関して)



- 身だしなみや所作等気を付けることと、一般的な質問についてはサポステ内で行ったけれども…
- 専門スキルについての質問が不安とのことで
- 急遽、希望職種の経験者でもあり、採用担当もされていたサポーターさんに模擬面接をしてもらいました。

フォローアップミーティング から始まる出会い・化学結合



- 土曜日の午後に行ったFM
- どんな仕事ができるか悩んでいたUさんに、企業担当をしている市役所職員の方が「こんな会社見てみない？」とその場で、ある工場に連絡を取ってくださいました。
- たまたま工場長がいたので、サポーターさんと3名ですぐに工場へ直行！！
- お互いに気に入って、後日面接をして採用となりました

職場訪問（働き続けることの応援）



- 働き始めるとなかなか連絡が取れなくなることもあるけれど、地域のサポーターさんなら、働いているところに様子も見に行ける。もしかしたらお客さんとして応援してくれることも。



就職決定届を機に
お給料の仕組みや
社会保障について
学ぼう！！

「お給料って満額もらえる訳ではないんだ…」「何が引かれているの」という言葉をきっかけに、社会保険労務士として活動をしているサポーターさんが説明をして下さり、金銭管理のきっかけにもなりました。

44年12月給与 明細書
株式会社
営業部 取締役 藤 一郎 様

今日もお疲れさまでしたー

健康保険料 6,372,000
社会保険料 800,000
住民税 200,000

項目	金額	控除	支払	平成 24 年 12 月 25 日
基本給	100,000	0	21,934	
営業手当	0	0	13,112	
資格手当	30,000	0	8,822	
住宅手当	0	0	3,410	
普通残業	7,500	0	36,885	
深夜残業	0	0	2,192	
休出残業	0	0	14,250	
休出深夜	0	0	10,000	
欠勤控除	0	0	0	
遅早控除	0	0	0	
課税通勤費	0	0	0	
非税通勤費	0	0	0	
支給合計	138,500	0	138,500	
控除合計	0	88,671	88,671	
支払合計	0	0	0	
現金支給額	0	0	0	
現物支給額	0	0	0	
銀行振込	0	0	0	
合計	0	0	0	

見本



通勤困難な若者に 自転車譲り受ける

- ・ 就職は何とか決まりそう。
- ・ 車の免許もないし、バスでの通勤もダイヤが少ないし、お給料が入るまで、バス代の立て替えもちょっと厳しいし、家族の協力も難しい…
- ・ そんなときにサポーターさんがメーリングリストを見たからと言って、使っていた自転車を譲り受けました。

学び直しをしたいと思った時に

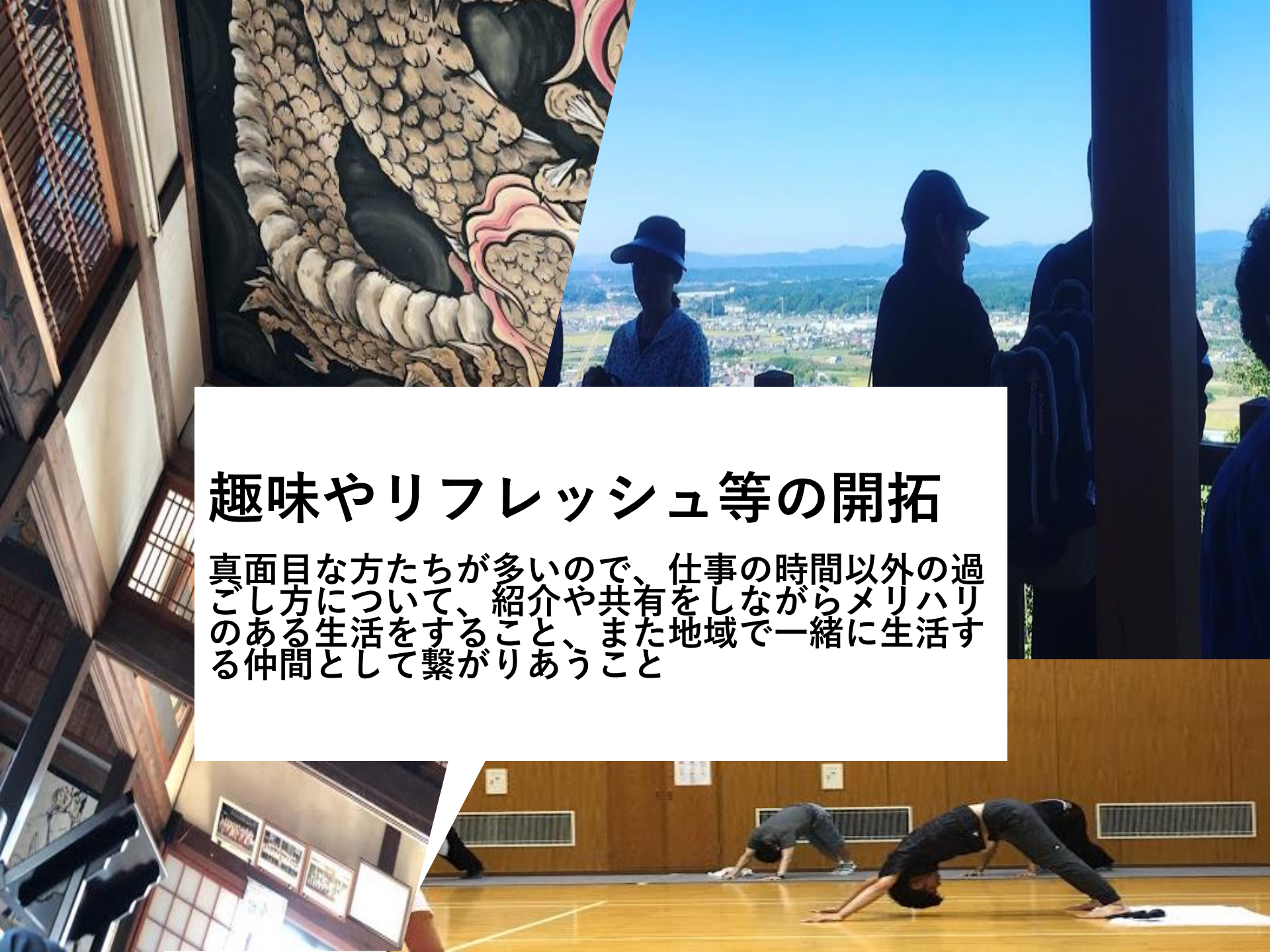


- 働くこと以外の進路も考え始めたOさん。
- し格始退資え中の考を卒と校高い高めでめりた病気でめ病気をめ
- (制)さん聞た時いなるま(定)てんあり校を一方に高員タめと立教一進このポなく

高校で校内カフェを開く

高校の同窓会役員をやっているサポーターさんの発信！学校生活で
困りごとがないか、アルバイトの応援が必要ならば即行動！
家族や教員以外の地域の大人と出会う場。





趣味やリフレッシュ等の開拓

真面目な方たちが多いので、仕事の時間以外の過ごし方について、紹介や共有をしながらメリハリのある生活をするこ、また地域と一緒に生活する仲間として繋がらうこと



地域活動へ一緒に参加

地域で生活する者として、自治会や消防団、漁協組合、教育委員会等のボランティア活動で地域を知る。

その他やっていること

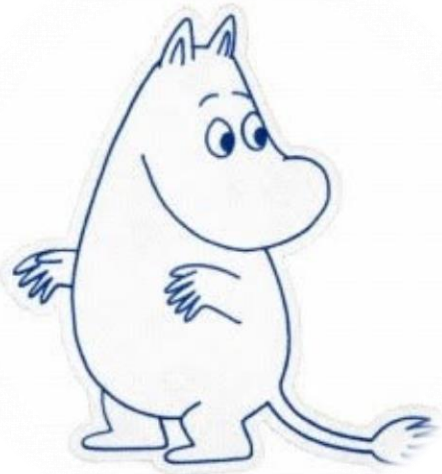
- ・ 食事に行く
- ・ 畑と一緒にやる
- ・ スポーツと一緒に行う
- ・ カラオケに行く
- ・ コーラス部を結成
- ・ ラフターヨガに参加する
- ・ 釣りに行く
- ・ 映画に行く
- ・ 貯金節約の仕方の研究
- ・ 起業の応援
- ・ 市役所等の窓口の伴走
- ・ 会社の求人情報提供
- ・ 制度や法律の改正の説明
- ・ 男のモテ講座
- ・ マラソン
- ・ カメラ部
- ・ 一人暮らしの準備
- ・ 引越し
- ・ クラフトの会
- ・ 歴史の研究
- ・ 保護者との相談
- ・ 食材や料理の
おすそ分け
- ・ 就労体験の受入れ
- ・ ウォーキング
- ・ ダイエット



ストレングスとは



好きなこと
好きなもの
好きなひと



etc.



静岡方式の「ストレングス」は 好きな事・好きなもの・好きな○○

困っている人は「自分の希望」を言えるでしょうか
(諦めの気持ちなど言えない事も多いかと思います)
「自分の希望」を聞くだけでは足りない

好きな○○から、大切にしていること魅力や可能性、
習慣にしている事を教えてもらい、
職探しと言いつつ縁を増やしていくこと

縁増やしは最初は直接就労支援に
関係ないかもしれませんが、
その縁から就労支援につながることもあります。

職探し ミーティングを しよう



ごちゃ混ぜの場をつくる

6人グループ

(有償2人・無償2人・困っている人2人)

困っている人のどちらかが事例提供者

▶ なりきってください！！

有償と無償の人は

▶ 好きなこと・好きなもの・好きな人等を聞く

▶ 困っている人が楽しくなるように

進め方・ルール

- STEP 1** 「困りごと」を真ん中に書く
「好きな事・好きなもの・好きな○○」をたくさん聞いて
「困りごと」の周りに書き込んでいく（5分）
- STEP 2** それぞれの立場で「出来ること」「出来そうなこと」
「間接的に出来そうなこと」を付箋に書いていく。
・付箋はそれぞれの立場で色分け
・一枚に1個書いて、下に名前を書く（4分）
- STEP 3** 声に出しながら発表する、同じ「好きなこと」に関する
意見はその場で声に出しながら追加して貼る（5分）
- STEP 4** 立場を変えて、STEP 2 とSTEP 3 を全部で3セット繰り返す
「困っている本人」は今回は話しながら聞きながら感じた
「こういうものがあれば」「好きな○○」の追加を書く

縁を増やす（有償）

今担当している中で 何ができるか付箋に書く

- ▶ 具体的にできる事を書いてください
- ▶ 「制度の申請が出来る」
「ご自宅の訪問支援が出来る」等
- ▶ 他部署・他機関の助けも書いてみる
- ▶ 応援団を増やそう！



縁を増やす（無償）

一人の市民として、どんな 応援ができそうか付箋に書く

- ▶ 皆さんの地域の情報を出し合う
「こんな方を知っているよ」
「ムーミンのイベントがあるよ」
- ▶ 一緒にやれそうな事は何か
「ウォーキングしながら話そうか」
- ▶ 応援団を増やそう！



縁を増やす（困っている本人以外）

私も困っています、それでも
隣の誰かの応援はいつでも可能です。

- ▶ 設定された困っている人になりきる。
- ▶ その方のストレングス「好きなこと・好きなもの・好きな○○」を思い浮かべてください。
- ▶ 「料理が好き、節約で一緒に食事作ろう」
「身体を動かすのが好き、ダイエット応援」
- ▶ 応援しながら自分の
応援団を増やそう！



ストレングスと職探しミーティング

- ごちゃ混ぜの場をつくる
 - ・どんな人も働けると信じる
 - ・準備、病気や障害、触法などで排除しない
 - ・本人の好み＞支援者の判断
 - ・本人抜きにしない、本人が主人公
 - ・みんな対等な関係
 - ・応援していいし、されていいから
 - ・緩い繋がりだからうまく行くことがある
 - ・解決する場ではない、出来ることを想像共有していく場



就労支援を通じた地域づくり
「こんな社会だったらいいのにな」といった
個人の目標や夢の実現、そして運動

誰もが応援していい、応援されてもいい
出来るときに・出来ること・出来るだけ
私たちはお互いにサポーター
地域づくりの仲間として想像・共有していくこと